

受付番号

R3-019

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

## 研究内容のご説明

|                          |   |
|--------------------------|---|
| ドナー説明用課題名<br>(括弧内は申請課題名) | 悪性腫瘍及び神経再生治療を目指した iPS 細胞の遺伝子操作および分化誘導法の検討<br>(ゲノム編集 iPS 細胞を用いた悪性神経膠腫に対する遺伝子細胞療法の研究開発) |
| 研究期間                     | 2021年10月15日 ~ 2026年3月31日まで  |
| 研究機関名                    | 慶應義塾大学医学部 脳神経外科学教室 生理学教室  |
| 研究責任者氏名・職名               | 戸田正博・脳神経外科 教授   |

## 研究の説明

## 1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

本研究の目的は、自殺遺伝子導入-iPS 細胞を、例えば神経幹細胞 (Neural stem cell; NSC) へ分化誘導し、難治性腫瘍の代表格である悪性神経膠腫に対する Cellular delivery vehicle として用い、樹立したモデルマウスに対する抗腫瘍効果を評価する。汎用性の高い治療戦略を構築するために、脳挫傷や脳梗塞等の再生医療への応用も検討する。自殺遺伝子の導入には、ウイルスベクターやゲノム編集技術を用いる。

## 2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、  
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

## 3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

特になし。

## 4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用され

る可能性があります。また、既に関験が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願ひします。

#### 5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA\_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS ストックドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

#### 本研究に関する問合せ先

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 所属   | 慶應義塾大学医学部 脳神経外科           |
| 担当者  | 田村亮太                      |
| 住所   | 〒 160-8582 東京都 新宿区 信濃町 35 |
| 電話   | 03-5363-3808              |
| Mail | moltobello-r-610@keio.jp  |